

第2回由良川流域（福知山市域）における総合的な  
治水対策協議会の開催結果について

- 日 時 平成26年11月20日 8:00～9:30
- 場 所 福知山市役所 市議会全議員協議会室
- 議 題 ①浸水被害の要因の調査・分析  
②治水対策の目標の考え方
- 出席者 近畿地方整備局 黒川河川部長、野中福知山河川国道事務所  
植田建政部長代理丸山都市調整官  
京 都 府 中井文化環境部長、東川建設交通部長  
小出中丹西土木事務所長  
福 知 山 市 伊東副市長  
事務局・関係者

■主な確認内容

- (1) 今回の大規模な浸水被害は、福知山市街地域での局地的、集中的で激甚な豪雨が主な原因。国の排水ポンプ停止による浸水への影響は1cmと少なかった。府管理の弘法川サイフォンは、家屋の地盤高より低い河川水位のときに流下阻害があった可能性があるが、浸水被害に影響はなかった。今後、流木やゴミなどの流下阻害による影響の軽減等も考慮することが必要。
- (2) 整備目標（案）として、短期の対策（概ね5年程度）の目標の考え方については、平成26年8月豪雨と同程度の降雨が発生した場合の床上浸水被害の「概ね解消」を目指すものとし、中・長期の対策については、今後の由良川本川の整備状況や、由良川流域全体の対策の進捗を踏まえ検討していくことを確認。
- (3) 短期の目標を達成するための対策メニューの具体化と役割分担について、国・府・市で速やかに調整し、来年度事業化を図っていく。
- (4) 次回協議会は年内開催を予定